

研究課題名	リウマチ性疾患における治療反応性・予後に関する観察研究
研究の意義・目的	過去の研究にご協力いただいた患者さんから採取させていただきました、血液や組織などの検体を、共同研究機関である京都大学医生物研究所（研究責任者：廣田圭司准教授、伊藤能永教授）に送付し、リウマチ性疾患の病態に関与する様々な分子や細胞の働きについての解析を行います。患者さんの検体は、個人情報削除した形で送らせていただきますので、患者さんの個人情報が明らかになることはありません。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2031 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2021 年 6 月 9 日以降、研究計画書 (Ver.2.0) の実施許可 (2024 年 2 月) までに、大阪公立大学医学部附属病院にリウマチ性疾患のために受診され、「リウマチ性疾患における治療反応性・予後に関する観察研究」についての同意をいただいた患者さん。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 【リウマチ膠原病患者】生検組織、摘出組織、穿刺液、洗浄液、末梢血 15ml から採取した、血清・血漿
試料・情報の 提供を行う機関の名 称及びその長の氏名 (提供元について)	公立大学法人大阪 大阪公立大学： 福島 伸一 京都大学：高折 昇史
提供する試料・ 情報を用いる研究に 係る研究責任者	研究代表者：大阪公立大学 膠原病内科学 橋本 求
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	【研究代表者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学 橋本 求 【共同研究機関・研究責任者】 京都大学大学院医学研究科 医生物学研究所 統合生体プロセス分野 廣田 圭司 京都大学大学院医学研究科 医生物学研究所 病因免疫学分野 伊藤 能永 【委託先】 プロメガ株式会社機関（試料のみ提供）
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学 (担当者氏名) 橋本求 電話番号：(06) 6645-3981 メールアドレス： med-rheum@ml.omu.ac.jp